

## NS マテリアルズ、稲畑産業との関係・連携を強化

～久留米・広川町新産業団地内に量子ドット量産新施設建設

陸海空の交通アクセス至便の福岡拠点に量子ドット国内外へ展開～

NS マテリアルズ株式会社（代表取締役社長：金海 榮一、以下：NS マテリアルズ）は、設立当初から資本関係にあった稲畑産業株式会社（代表取締役 社長執行役員： 稲畑 勝太郎、以下：「稲畑産業」）との関係・連携をさらに強化すると発表しました。

NS マテリアルズは、今回の関係・連携強化を通じて、稲畑産業から量子ドット量産設備新設へのサポートも得て、量産体制を確立させます。稲畑産業は、NS マテリアルズが開発・製造する量子ドットの販売代理店として急速に拡大するマーケットニーズに対応する為、国内外のマーケットへ量子ドットを販売していきます。

NS マテリアルズは、久留米・広川町新産業団地内（敷地面積 3,555.42m<sup>2</sup>）の月産 6 トン規模の量子ドットの生産を可能にする新工場（500m<sup>2</sup> 規模）を平成 28 年 4 月 1 日より操業開始します。平成 29 年末までに総額 30 億円規模の投資を行い、量子ドット量産施設の拡充を図る予定です。平成 28 年 10 月より第 2 工場施設の建設工事（規模：1500m<sup>2</sup>）を着工し、平成 29 年 12 月の操業開始時までに量子ドットの総生産量を月産 20 トン規模に拡張します。

量子ドットは、従来の蛍光体に比べ約 1/1000 の粒子径を持つ微小な蛍光体で、粒子径を変えることで自在な色を作り出すことが可能です。NS マテリアルズの 電子材料用途の機能性ナノ材料である「高機能量子ドット」は、レアアースを含まず、この高機能量子ドットを用いることで、スマートフォン、タブレット、ノートパソコン、デジタルテレビなどの液晶ディスプレイの色再現性を飛躍的に向上し、消費電力の低減を実現します。日本でも 2014 年の 4K 試験放送に伴い、4K テレビの普及が進んでいます。今後発売される 4K/8K テレビには、自然界の 99.9%の色を表現するために国際標準規格の色域が採用されますが、量子ドットはこの広色域を実現するための必要不可欠な材料です。また、4K/8K テレビにとどまらず、将来的には全ての液晶デバイス光源に採用される見通しです。

福岡県広川町 町長 渡邊 元喜談：

「広川町は、NS マテリアルズが久留米・広川町新産業団地に新工場施設を建設することを歓迎します。久留米・広川町新産業団地は、広川インターチェンジの隣接地に久留米市と広川町が協力して整備したもので、九州全域を視野に入れた機能性と快適性を合わせ持つ「広域流通加工拠点」です。広川町では、町独自の企業誘致企業の誘致を推進することにより、産業の活性化、雇用の促進等による地域経済の振興を図るとともに、本町産業の調和と豊かな町民生活に資する企業の誘致を実施しています。本町は、誘致する企業に対し産業振興奨励金、立地促進奨励金、設備投資奨励金、雇用促進奨励金などの各種の奨励金を交付し、立地に係るあっせんを積極的に行っております。NS マテリアルズにおかれては、こうした制度を存分に活用していただき、この地でさらなる発展・飛躍を遂げていただきたいと願っています。本町としても、皆さまの事業活動に対して全面的にバックアップさせていただきますことをお約束します。」

## NS マテリアルズ株式会社 企業概要

- 代表者： 代表取締役社長 金海榮一
- 本社所在地：福岡県筑紫野市立明寺 511-1
- 設立：平成 18 年 5 月
- 資本金：3 億 1 千 8 百 9 千円
- 従業員：30 名
- 業務内容：ナノ粒子材料研究開発および量産  
医療機器製造

## NS マテリアルズ新工場イメージ：



### 【本件に関する問い合わせ先】

NS マテリアルズ広報担当 (清水・神谷)

Tel : 03-5269-1038

e-mail : [hkn@jspin.co.jp](mailto:hkn@jspin.co.jp)

稲畑産業株式会社

情報電子第3本部

Tel : 03-3639-6551

e-mail [it3.quantumdot@inabata.com](mailto:it3.quantumdot@inabata.com)